

つております。
 なお、洞爺財田自然体験ハ
 ウスは、四月より十一月まで
 の間に約七千人の来館者があ
 りました。

(単位：人)

月	区分	村内者数	村外者数	合計	利用推定者数	備考
4月		62	14	76		
5月		385	57	442		(内4団体 133名)
6月		312	32	344		(内5団体 90名)
7月		524	98	22		(内6団体 260名)
8月		204	16	220		(内5団体 130名)
9月		392	70	462		(内9団体 150名)
10月		559	91	650		(内3団体 240名)
11月		92	33	125		
計		2,530	411	2,941	4,500	
昨年		2,649	729	3,378	5,000	

▽平成十七年度洞爺ふれあい
 パークの利用実績について

平成十七年度における洞爺
 ふれあいパークの運営につき
 ましては、四月二十三日より
 オープンし、十一月二十八日
 の降雪まで二百二十一日間の
 利用期間をもちまして終了い
 たしました。

この間、利用者名簿に記載
 してパークゴルフ場を利用さ
 れた方は、村内二千五百三十
 人、村外四百十一人でありま
 す。総利用者数では、昨年に
 比べますと十四%の減となっ
 ております。

▽「交通死亡事故ゼロの日七
 百日」達成について

平成十七年十二月六日に洞
 爺村の交通死亡事故ゼロの日
 七百日が達成されましたこと
 から、達成の栄誉を称え、北
 海道交通安全推進委員会より
 洞爺村交通安全全村運動推進
 委員会に対して表彰状が贈ら
 れました。

このことは、ひとえに地域
 住民の皆さんの交通安全に対
 する意識の高まりと、深く感
 謝するものであります。記録
 達成は、ひとつの通過点であ
 りますので、今後も地域住民
 並びに関係機関等のご協力を
 いただきながら交通安全運動
 を推進していく所存でありま
 す。

▽寄附採納報告について

洞爺温泉病院創設者であり
 病院の名誉院長でありました
 小池鎮穆氏が、去る十月二十
 五日、七十八歳で逝去され
 ました。

札幌市において営まれた葬
 儀に際しては、参列し、弔意
 を表してまいりました。

このたび(十二月十三日)、
 ご遺族であり、医療法人社団
 洞仁会洞爺温泉病院理事長で
 あります中谷玲二氏が役場に
 来庁され、「故人の遺志を鑑み、
 小学校児童への図書購入のた
 めに、寄附をしたい。」との申
 し出をいただき、多額の金員
 を賜りました。

村では、あらためて故人の
 ご遺徳に深く感謝を申し上げ、
 「小学校児童の図書購入」のた
 めに、活用させていただきた
 いと考えております。

▽主要事業の発注状況につい
 て

洞爺小学校増築工事、村道
 洞爺五号線道路改良舗装工事、
 洞爺村役場前庭野外彫刻移設
 工事、洞爺村総合センターア
 スベスト除去工事等主要事業
 の発注状況について報告しま
 した。

▽虻田町・洞爺村合併協議会
 について

第十四回虻田町・洞爺村合
 併協議会が十二月十九日、虻
 田町で開催されました。
 その主な協議事項について
 ご報告申し上げます。

(1) 洞爺湖町の町章について

洞爺湖町章の公募につき
 ましては、全国から八百八十

二点の応募があり、二町村の
 七会場で実施しました住民投
 票を踏まえ、最終選考候補作
 品十点の中から合併協議会の
 全委員の投票により、洞爺湖
 町町章を決定されました。決
 定された町章は次のとおりで
 す。



「と」の字をモチーフに
 「恵みの洞爺湖」と「澄み
 ぎった大空」を図案化しま
 した。
 雄大な風景をデザインに
 取り入れ、新町の「元氣」
 を表現しました。

(2) 特別職の報酬額について

特別職の報酬額につきまし
 ては、特別職報酬等検討委員
 会の協議結果の報告を受け、
 協議の結果、「新町の特別職報
 酬等審議会が設置され、新た